

令和3年度認知症疾患医療センター合同研修会



総合テーマ「キュアとケアの視点から～寄り添う支援～」

日時 令和4年 2月6日(日) 13:00～16:30

形式 WEB研修 (Zoomウェビナーによる配信)

対象 認知症疾患に関わる、かかりつけ医をはじめとする保健医療関係者、学生
地域包括支援センターや認知症高齢者援助機関等の介護・福祉関係者

講演Ⅰ 講師 弘前大学大学院保健学研究科

おおば ひかる
准教授 大庭 輝 氏

認知症の人に見られる様々な行動はしばしば介護者を困らせます。ただ、こうした行動に対する薬の使用は副作用の問題があるため、まずは薬に頼らずケアの工夫で改善を試みるのが推奨されています。そのためには、認知とは何かを理解し、認知症の人の心の世界を推測することが大切です。この講演では、認知症の非薬物的アプローチについて、技法だけでなく普段のかかわりから何ができるのか紹介したいと思います。



東大阪大学短期大学部介護福祉学科

のぐち だい
助教 野口 代 氏



認知症ケアにおいて近年、パーソン・センタードや本人視点の重視ということが求められていますが、具体的に何をすべきなのか、どうすればそれが実現できるのかについては十分に理解が進んでいないのが現状ではないでしょうか。機能分析(行動分析)は、認知症の行動・心理症状(BPSD)に対して国際的に有効性が認められた介入法の一つで、誰でもわかりやすく、他者や自分の行動の意味を考え、変容するためのアプローチです。この講演では、機能分析により、パーソン・センタードや本人視点を実現する方法を解説したいと思います。

スケジュール

時間	予定
12:40	開場
13:00	開会挨拶
13:05	講演Ⅰ《キュアの視点から》 「認知症の非薬物的アプローチ」
14:30	行政説明 「山口県の認知症施策について」
15:10	講演Ⅱ《ケアの視点から》 「認知症の人の視点で考えるための機能分析：BPSDの理解と対応」
16:30	閉会挨拶

参加をご希望の方は、チラシ裏面に注意事項がございますので、ご確認の上、お申し込みされますようお願い申し上げます。

主催

山口県、県内各認知症疾患医療センター(いしい記念病院、柳井医療センター、泉原病院、県立総合医療センター、県立こころの医療センター、下関病院、萩病院、三隅病院)

参加申し込み方法

1 QRコードから、事前登録フォームにてお申し込み

下記のQRコードからフォームにアクセスしてお申し込みください。



2 ホームページから、事前登録フォームにてお申し込み

山口県立こころの医療センター
ホームページ

<https://y-kokoro.jp>

に掲載しています URL からお申し込みください。

ご参加までの流れ

1 パソコンから

◆ 事前登録されたメールアドレス宛に、当日参加URLが届きます。



◆ 開催1週間前までに、事前登録されたメールアドレス宛に当日資料等の情報が届きます。



◆ 当日参加URLをクリックすると視聴ページにアクセスできます。



2 スマートフォン・タブレットから

◆ 事前に『Zoom』アプリのインストールを行ってください。



◆ 事前登録されたメールアドレス宛に届く、当日参加URLにより視聴ページへアクセスできます。



◆ 開催1週間前までに、事前登録されたメールアドレス宛に、当日資料等の情報が届きます。



ブラウザが立ち上がり、Zoomクライアントのインストールが促されますが、「Zoomミーティングに参加する」または「ブラウザから参加」を選択いただければ、インストールせずにご視聴可能です。

講演終了後には、アンケートにご協力ください。

注意事項

- ・ 研修会内容の録画・写真撮影、二次使用は固くお断りします。
- ・ 有線または Wi-Fi 環境でのご参加を推奨しています。
- ・ ブラウザによって使える機能に制限があるため、Google Chrome のご利用を推奨しています。
- ・ リマインドメールが開催 1 週間前、1 日前に届きます（届かない場合は登録されたアドレスが間違っている可能性があります）。
- ・ 当日の設備トラブルや、ご利用のプロバイダ・パソコンにおけるトラブルや制限等、不測の事態によりご覧いただけない場合がございます。その際にはご容赦くださいますようお願いいたします。

お申し込み締め切り

お問い合わせ先

令和4年

1/21 金



地方独立行政法人 山口県立病院機構
山口県立こころの医療センター 認知症疾患医療センター(山本・坂井)
TEL:0836-58-5950 (9:00~17:00)